

# 天沼小だより

文責

校長 大里 忠弘



## さわやかに朝のあいさつ

6月19日(金)、相生地区の民生委員の皆様が、子どもたちの登校に合わせて、校門であいさつ運動をしてくださいました。例年、この時期にご協力くださっています。臨時休校や、分散登校などと、いつもとは違った新学期でした。例年通りご協力いただけるのか心配もありましたが、6名の方が朝早くから学校へおいでくださいました。

当日の天気は、あいにくの雨でした。色とりどりの傘をさした子どもたちが、元気に朝のあいさつを返していました。

天沼小の子どもたちは、校舎の中でも廊下で出会うと、いつでもさわやかにあいさつをしてくれます。学校の外、街中でも、元気なあいさつの声が聞ける相生地区であって欲しいなと願います。



民生委員さんがお出迎え

## 給食も再開しました

教室で、久しぶりに給食を食べました。感染症対策のために常にマスクをつけている生活ですが、さすがに食事の時には、マスクを外します。マスクを外したときには、しゃべらないことや、外したマスクを、はし箱の中や、テーブルナプキンの上にていねいに置くことなどを確認しました。

6月19日までは、簡易給食で、食パン1枚に、牛乳とデザート。少し物足りな分量でしたが、久しぶりに教室で友だちと一緒に食べる給食はおいしく感じられました。

6月22日からは、通常給食が始まりました。食事の時には、和やかに会話を楽しみたいところですが、飛沫防止のために、全員が前を向き、大きな声での会話は慎んでいます。

栄養たっぷりの食事をしっかりとって、どんな病気にも負けない、健康な体をつくりましょう。

1年生も、協力して、自分たちで給食の配膳をしています。



1年生の給食当番風景